

平成23年度
短期給付財政安定化計画

佐賀県市町村職員共済組合

佐賀県市町村職員共済組合短期給付財政安定化計画

佐賀県市町村職員共済組合の短期給付財政は、高齢者医療制度に対する拠出金等の負担増に加え、組合員数の減少及び給与水準の低下による「掛金負担金」の収入の減少に伴い、毎年、所要財源率を引上げ高水準で設定せざるを得ない状況が続いている。

この所要財源率の引上げに伴い、平成 16 年度から全国市町村職員共済組合連合会の財政調整事業の適用、平成 18 年度からは特別財政調整事業の適用による資金交付を受けての事業運営を図ることにより、組合員の掛金負担の軽減を図ってきたが、財政調整基準率についても年々引き上げとなり、組合員の掛金負担は著しく増加してきている。また、地方公共団体の財政負担にも、大きな影響を及ぼしているところである。

こうした状況のなか、組合員、所属所及び共済組合が一体となり、健康の保持増進及び短期給付事業の健全な運営を図るため、医療費増高対策に努めてきたところであるが、平成 22 年度の医療費は、診療報酬費のプラス改定の影響による入院医療費の増加を原因に、翌年度へ約 3 千万円の欠損金を繰越すことが見込まれる。

支出の 4 割を占める高齢者医療制度への前期高齢者納付金及び後期高齢者支援金等の負担は、平成 23 年度は前年度より 2 億 3,500 万円の増額となる見込みである。

これに対し、組合員数の減少と給与水準の低下の影響により、所要財源率の基礎となる標準給与総額は前年度の 96.8%に減少することから、平成 23 年度の所要財源率については、平成 22 年度の 87.84%から 8.08%引上げ 95.92%とし、収支バランスを保つことになる。

平成 23 年度の事業運営においても、組合員の掛金負担を一定水準に抑えつつ安定的な短期給付事業の運営を図るため、財政調整事業の適用による資金交付を受けることとなるが、財政調整事業の調整基準率についても 3.0%引上げとなり、給料に対する財源率 119.9%（負担金 59.95%、掛金 57.625%、調整交付金率 1.875%、特別調整交付金率 0.45%）、期末手当等に対する財源率 95.92%（負担金 47.96%、掛金 46.10%、調整交付金率 1.5%、特別調整交付金率 0.36%）に設定し運営することとなる。

組合員及び所属所は、所要財源率の引上げによりさらなる負担増が求められるなか、共済組合とともに健康の保持増進、適正受診に努め、短期給付財政の健全化をより一層図らなければならない。

このため、組合は「佐賀県市町村職員共済組合短期給付財政安定化計画」を策定し、短期給付財政の支出構造についての分析を行うとともに、目標の設定、安定化のための具体的な方策・関連業務の具体的な対応等、平成 23 年度における総合計画を定める。

目 次

第1 現状分析

1 収入における経年比較	1
2 支出における経年比較	2
3 高齢者医療支援金等の推移	3
4 平均組合員数及び被扶養者数の推移	4
5 平均給料月額 of 年度別推移	4
6 短期給付財源率の推移	5

○ 医療費分析

7 診療区分別医療費及び受診件数の構成割合 (2月～10月診療分)	6
8 診療区分別1件当たり日数、金額及び受診率経年比較 (2月～10月診療分)	7
9 県内の他共済組合との比較 (平成21年度)	7
10 全国の市町村共済平均及び九州の市町村共済平均との比較 (平成21年度)	8
11 全国の市町村共済平均及び九州の市町村共済過去3ヵ年の比較	9
12 年齢階層別1件当たり医療費及び受診総件数 (平成21年度)	10～11
13 疾病分類別受診状況 (平成22年5月診療分)	12～17
14 呼吸器系・循環器系・歯科疾患の診療諸率 (全国・九州平均との比較)	18

第2 分析結果	19～20
---------	-------

第3 目標の設定	21
----------	----

第4 具体的対応	22～24
----------	-------

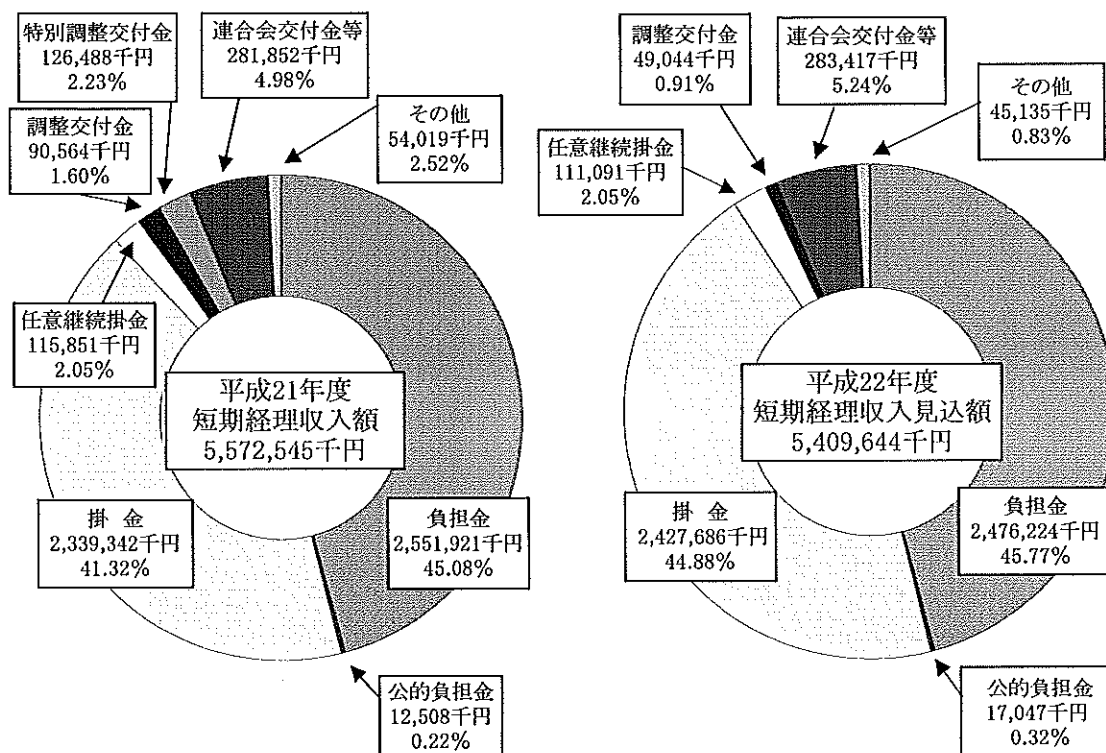
第1 現状分析

1. 収入における経年比較

組合員数の減少と給与水準の低下、高齢者医療制度への拠出金等の増加に伴い、毎年財源率を引上げ、財政調整事業及び特別財政調整事業の適用による交付金を受けての運営となっていたが、全国市町村職員共済組合連合会の財政調整事業の調整基準率が平成20年度から毎年引上げられ、平成22年度は、財政調整事業のみの適用となった。

(単位:千円、%)

	平成20年度		平成21年度		平成22年度見込み	
		対前年比		対前年比		対前年比
負担金	2,679,710	107.93	2,551,921	95.23	2,476,224	97.03
公的負担金	12,550	88.26	12,508	99.67	17,047	136.29
掛金	2,374,567	111.90	2,339,342	98.52	2,427,686	103.78
任意継続掛金	111,691	123.98	115,851	103.72	111,091	95.89
調整交付金	95,310	97.22	90,564	95.02	49,044	54.15
特別調整交付金	216,038	80.23	126,488	58.55	0	-
連合会交付金等	258,139	117.18	281,852	109.19	283,417	100.56
その他	30,035	94.43	54,019	179.85	45,135	83.55
合計	5,778,040	108.43	5,572,545	96.44	5,409,644	97.08



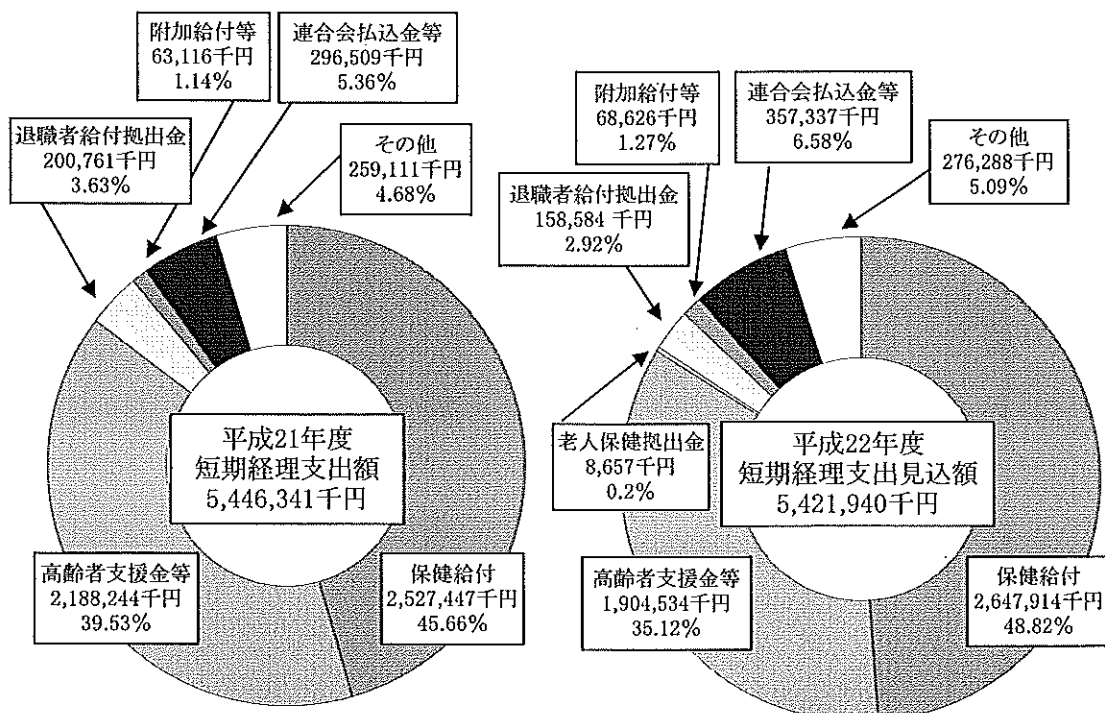
2. 支出における経年比較

平成22年度の医療給付は、前年度に比べ4.37%の増加が見込まれる。

平成20年度からの高齢者支援金等及び経過措置された退職者給付拠出金等の負担は、支出全体の40%を占める。

(単位:千円、%)

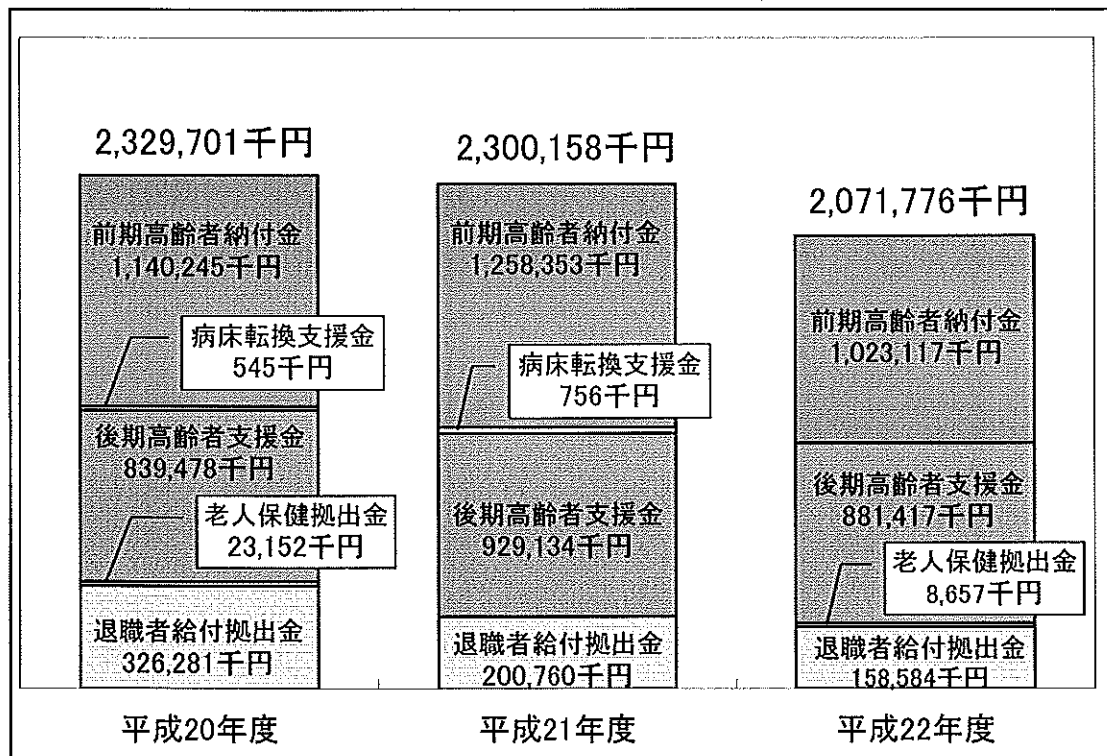
	平成20年度		平成21年度		平成22年度見込み	
		対前年比		対前年比		対前年比
保健給付	2,613,458	98.14	2,527,447	96.71	2,647,914	104.77
(医療給付)	(2,420,495)	100.42	(2,343,784)	96.83	(2,446,139)	104.37
高齢者支援金等	1,980,269	-	2,188,244	110.50	1,904,534	87.03
老人保健拠出金	23,152	2.11	△ 88,847	-	8,657	-
退職者給付拠出金	326,280	40.03	200,761	61.53	158,584	78.99
附加給付等	71,502	95.23	63,116	88.27	68,626	108.73
連合会払込金等	297,581	120.61	296,509	99.64	357,337	120.51
その他	259,464	129.77	259,111	99.86	276,288	106.63
合計	5,571,706	109.35	5,446,341	97.75	5,421,940	99.55



3. 高齢者医療支援金等の推移

(単位：円、%)

	平成20年度		平成21年度		平成22年度	
		対前年比		対前年比		対前年比
前期高齢者納付金	1,140,245,487	—	1,258,353,570	110.36	1,023,117,233	81.3
後期高齢者支援金	839,478,571	—	929,134,209	110.68	881,417,012	94.9
病床転換支援金	544,681	—	756,329	138.86	0	—
老人保健拠出金	23,151,603	2.1	△ 88,846,883	—	8,657,353	—
退職者給付拠出金	326,280,933	35.8	200,760,956	61.5	158,584,406	79.0
合計	2,329,701,275	115.6	2,300,158,181	98.7	2,071,776,004	90.1

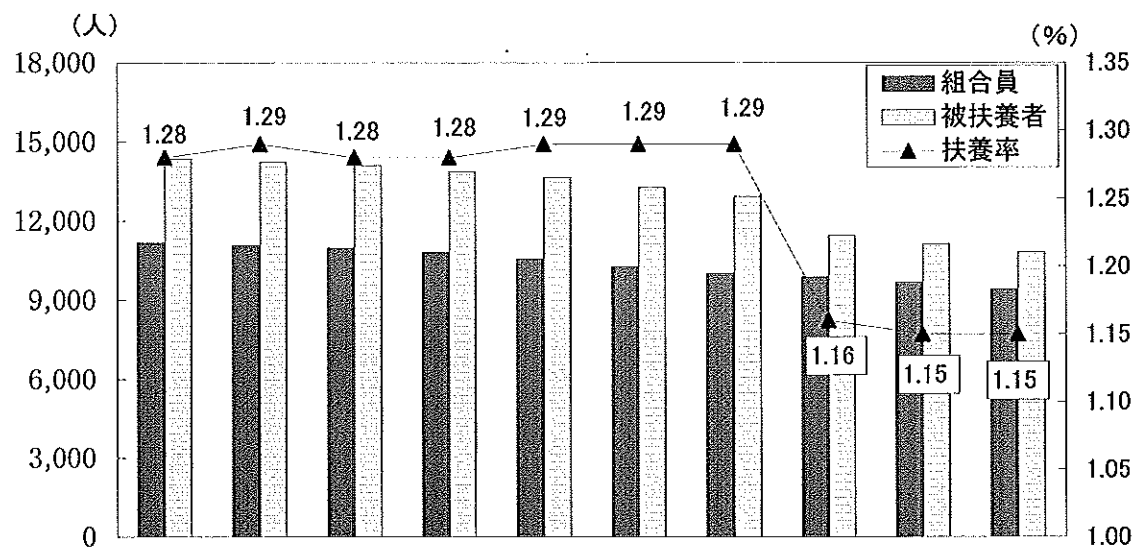


○ 前期高齢者に係る医療費等の推移

(単位：人、円、%)

区分	前期高齢者である者の加入者数	前期高齢者給付費額	対前年比	1人当たり医療費		前期高齢者加入率	
				当組合	全国保険者	当組合	全国保険者
20年度	377	148,628,612	—	394,240	332,841	0.018	0.122
21年度	340	156,620,955	105.38	460,650	374,519	0.016	0.125
22年度(概算)	382	169,289,475	108.09	443,166	374,519	0.018	0.125

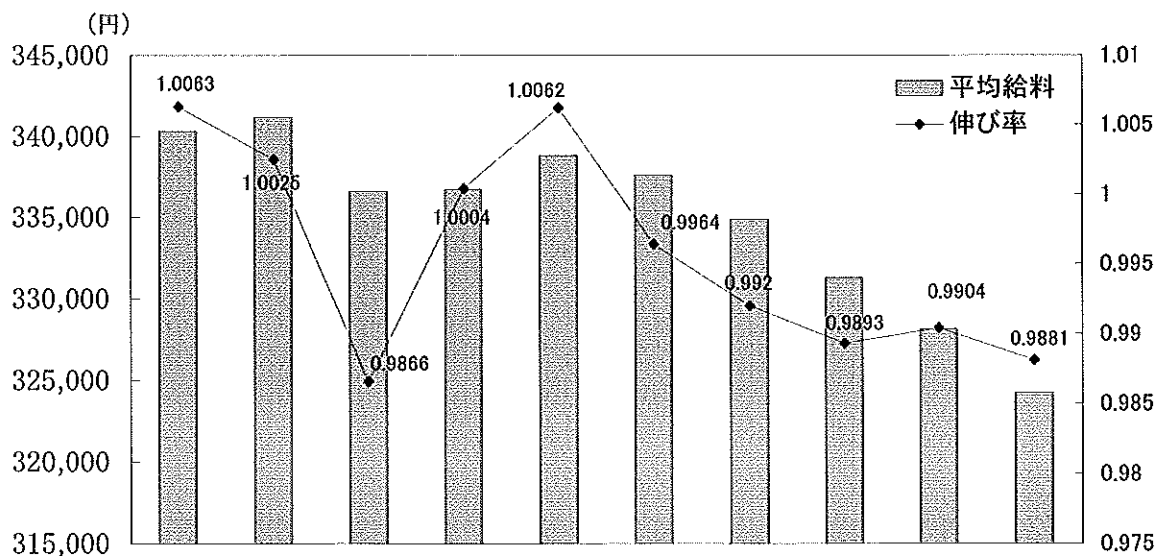
4. 平均組合員数及び被扶養者数の推移



	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
組合員	11,180	11,065	10,984	10,813	10,570	10,263	10,024	9,888	9,675	9,416
被扶養者	14,355	14,229	14,104	13,873	13,653	13,275	12,941	11,466	11,125	10,815
扶養率	1.28	1.29	1.28	1.28	1.29	1.29	1.29	1.16	1.15	1.15

(注) 平成20年度の扶養率は、75歳以上の被扶養者が後期高齢者医療制度へ加入したことによる減少
平成22年度については見込み

5. 平均給料月額別の年度別推移

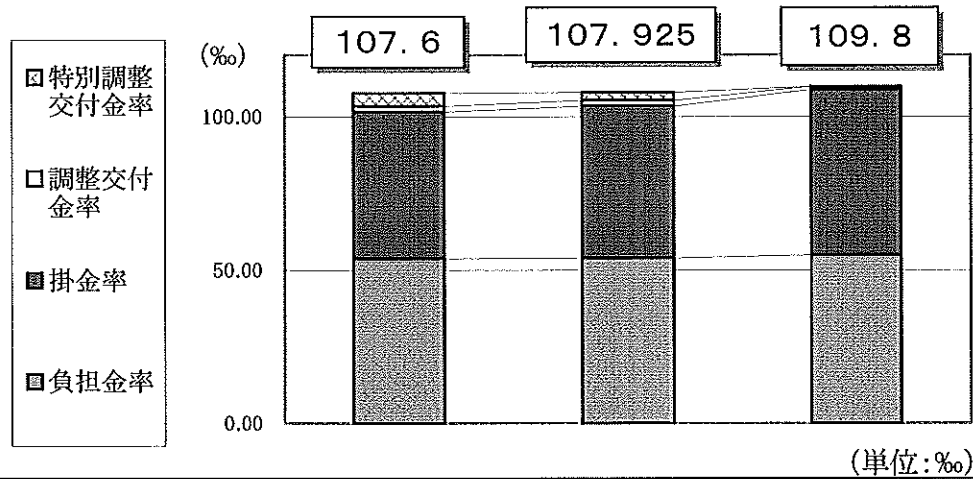


	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
平均給料	340,318	341,174	336,611	336,732	338,814	337,609	334,894	331,310	328,144	324,239
伸び率	1.0063	1.0025	0.9866	1.0004	1.0062	0.9964	0.992	0.9893	0.9904	0.9881

(※) 平成22年度については見込み

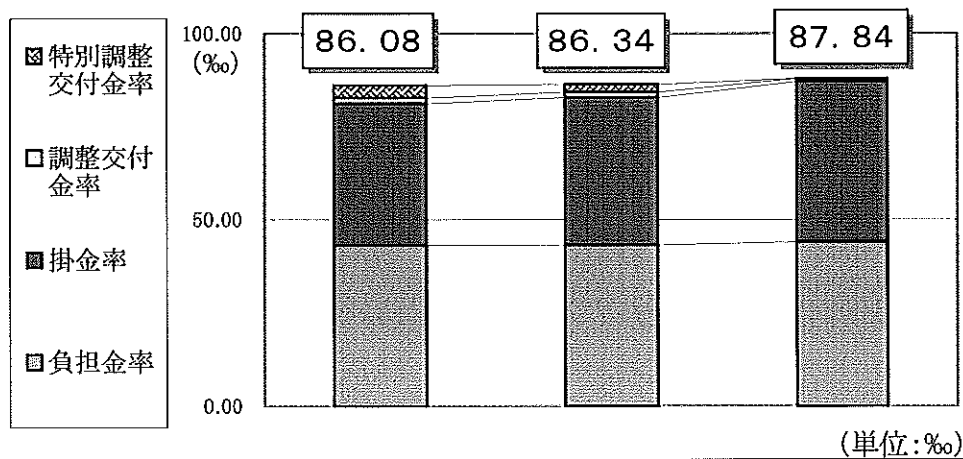
6. 短期給付財源率の推移

《 給料との割合 》



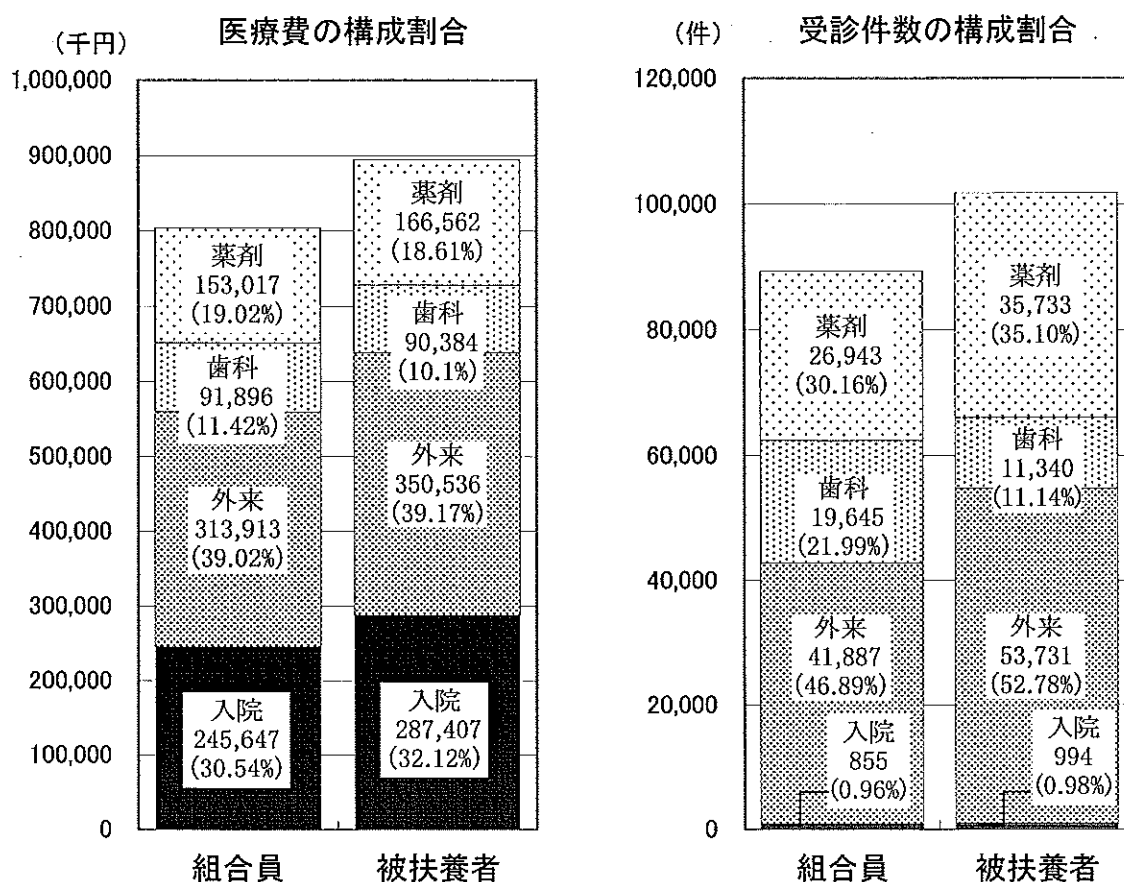
	20年度	21年度	22年度
負担金率	53.800	53.9625	54.9
掛金率	47.675	49.46875	53.825
調整交付金率	1.875	1.875	1.075
特別調整交付金率	4.250	2.61875	—

《 期末手当等との割合 》



	20年度	21年度	22年度
負担金率	43.04	43.17	43.92
掛金率	38.14	39.575	43.06
調整交付金率	1.50	1.50	0.86
特別調整交付金率	3.40	2.095	—

7. 診療区分別医療費及び受診件数の構成割合(平成22年2月～10月診療分)



上記診療区分別の医療費及び受診件数の過去3カ年の状況(2月～10月診療分)

(単位:円、件)

診療区分	平成20年度		平成21年度		平成22年度	
	医療費	件数	医療費	件数	医療費	件数
入院	506,418 29.27%	2,050 1.05%	450,577 27.04%	1,868 0.98%	533,054 31.37%	1,849 0.97%
外来	709,636 41.01%	105,096 54.06%	695,426 41.73%	100,257 52.83%	664,449 39.09%	95,618 50.03%
歯科	191,454 11.06%	22,854 11.76%	184,049 11.04%	22,437 11.82%	182,280 10.73%	30,985 16.21%
調剤	322,944 18.66%	64,415 33.13%	336,421 20.19%	65,218 34.37%	319,579 18.81%	62,676 32.79%
合計	1,730,452	194,415	1,666,473	189,780	1,699,362	191,128

8. 診療区分別1件当たり日数、金額及び受診率経年比較
(2月診療～10月診療)

① 組合員

(単位:日、円、%)

区 分	入 院			外 来			歯 科			薬 剤
	1件当たり		受診率	1件当たり		受診率	1件当たり		受診率	1件当たり 金額
	日 数	金 額		日 数	金 額		日 数	金 額		
20 年	11.82	310,772	1.01	1.68	7,426	48.48	2.28	9,151	12.32	5,564
21 年	11.36	301,897	0.91	1.64	7,832	43.61	2.24	8,830	11.14	5,733
22 年	11.18	346,882	1.00	1.60	7,822	49.24	2.20	8,716	12.21	5,782

② 被扶養者

(単位:日、円、%)

区 分	入 院			外 来			歯 科			薬 剤
	1件当たり		受診率	1件当たり		受診率	1件当たり		受診率	1件当たり 金額
	日 数	金 額		日 数	金 額		日 数	金 額		
20 年	12.44	283,614	1.06	1.80	6,747	53.40	2.02	7,739	11.23	4,746
21 年	11.14	270,752	0.84	1.73	6,497	49.80	1.97	7,596	10.16	4,735
22 年	11.27	328,835	1.00	1.73	6,604	54.80	1.97	7,988	11.49	4,746

9. 県内の他共済組合との比較(平成21年度)

① 組合員

(単位:日、円、%)

区 分	入 院			外 来			歯 科			薬 剤
	1件当たり		受診率	1件当たり		受診率	1件当たり		受診率	1件当たり 金額
	日 数	金 額		日 数	金 額		日 数	金 額		
当 組 合	10.97	245,782	1.04	1.53	7,312	53.46	2.23	8,840	12.64	5,710
地方職員共済組合	10.01	251,444	0.95	1.72	7,124	51.43	2.22	8,732	12.57	5,984
公立学校共済組合	10.13	261,112	0.80	1.71	6,945	57.09	2.16	8,402	13.64	5,198
警察共済組合	10.86	296,371	1.00	1.59	8,696	51.51	2.27	9,331	9.46	10,069
4 共 済 平 均	10.49	263,677	0.95	1.64	7,519	53.37	2.22	8,826	12.08	6,740

② 被扶養者

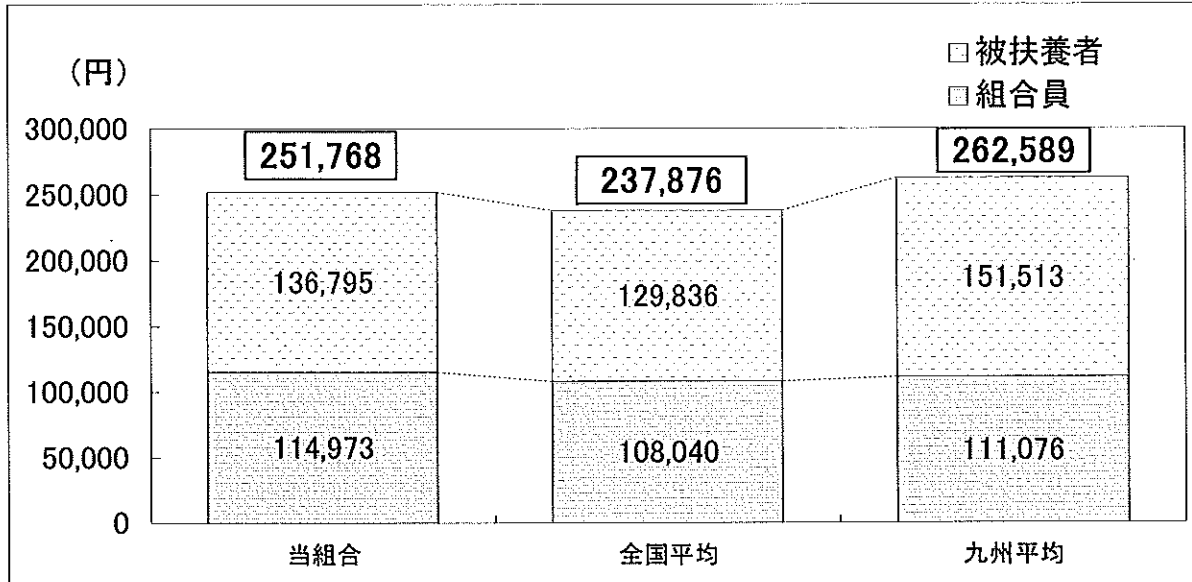
(単位:日、円、%)

区 分	入 院			外 来			歯 科			薬 剤
	1件当たり		受診率	1件当たり		受診率	1件当たり		受診率	1件当たり 金額
	日 数	金 額		日 数	金 額		日 数	金 額		
当 組 合	11.18	231,895	0.97	1.66	6,442	59.22	1.95	7,485	11.04	4,772
地方職員共済組合	9.96	359,643	0.86	1.80	7,546	54.51	1.92	7,546	11.91	5,341
公立学校共済組合	10.78	220,786	0.79	1.80	6,463	57.57	1.85	7,253	11.38	4,816
警察共済組合	9.18	278,551	0.85	1.74	6,924	56.70	2.03	8,019	11.40	4,727
4 共 済 平 均	10.28	272,719	0.87	1.75	6,844	57.00	1.94	7,576	11.43	4,914

※ 1件当たり日数、金額においては高額療養の給付、高額療養費は含まれていない。

10. 全国の市町村共済平均及び九州の市町村共済平均との比較
(平成21年度)

① 組合員1人当たり金額(入院・外来・歯科の合計額)



② 組合員の診療区分別受診状況

(単位:日、円、%)

区分	入院			外来			歯科			合計		
	1件当たり		受診率	1件当たり		受診率	1件当たり		受診率	1件当たり		受診率
	日数	金額		日数	金額		日数	金額		日数	金額	
当組合	10.97	255,853	1.05	1.77	7,312	53.83	2.23	8,840	12.73	2.00	11,467	67.61
全国平均	9.89	287,298	0.79	1.62	7,436	54.42	2.08	8,686	12.02	1.80	10,957	67.23
九州平均	10.38	256,912	1.00	1.62	7,130	53.05	2.27	9,309	11.32	1.86	11,694	65.37

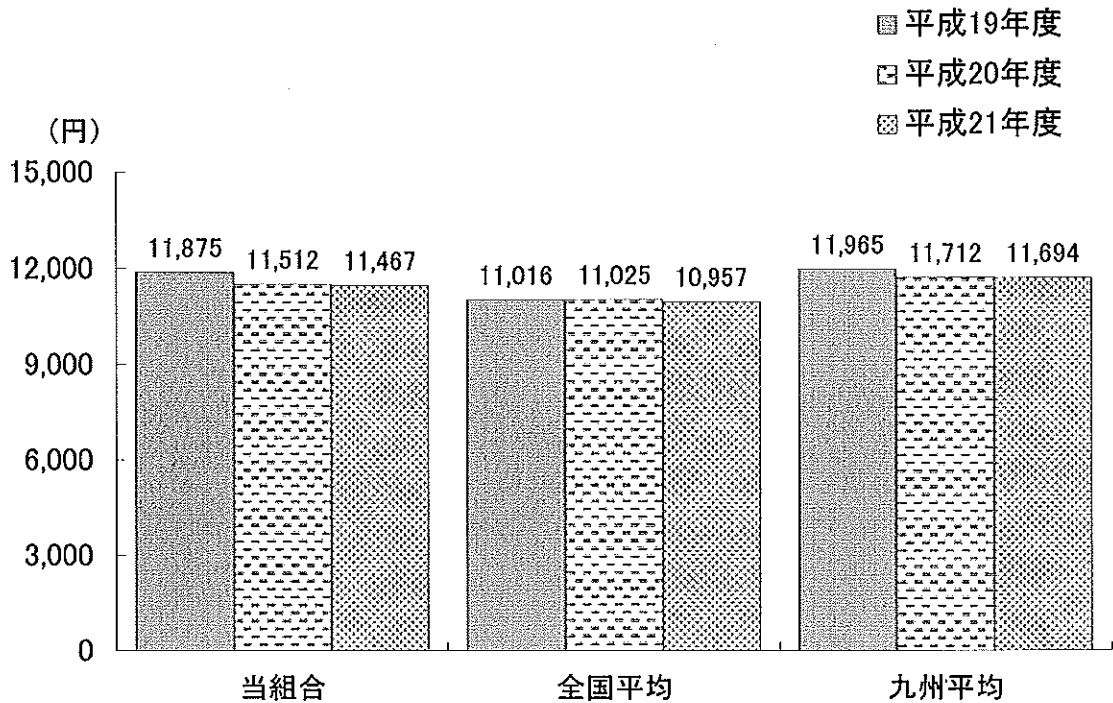
③ 被扶養者の診療区分別受診状況

(単位:日、円、%)

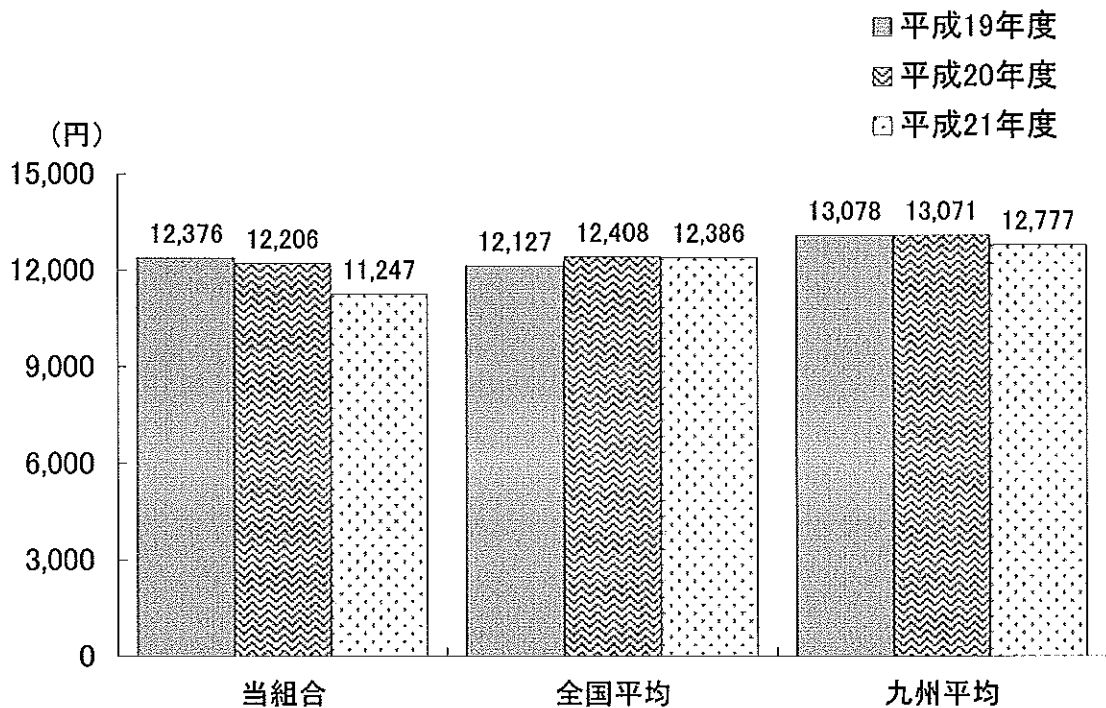
区分	入院			外来			歯科			合計		
	1件当たり		受診率	1件当たり		受診率	1件当たり		受診率	1件当たり		受診率
	日数	金額		日数	金額		日数	金額		日数	金額	
当組合	11.18	328,333	0.97	1.81	6,730	58.88	1.95	7,523	10.97	1.96	11,247	70.83
全国平均	11.38	391,213	0.87	1.66	7,473	56.92	1.89	7,713	11.06	1.82	12,386	68.86
九州平均	11.28	352,187	1.01	1.69	7,394	55.11	2.09	8,163	10.25	1.90	12,777	66.37

11. 全国の市町村共済平均及び九州の市町村共済過去3か年の比較

① 組合員1件当たり金額

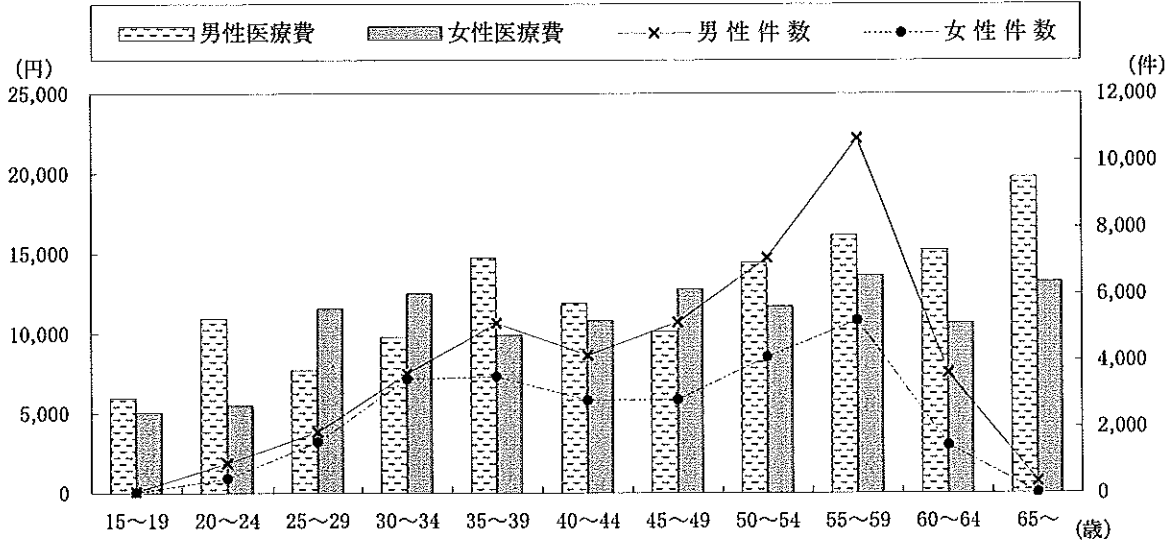


② 被扶養者1件当たり金額



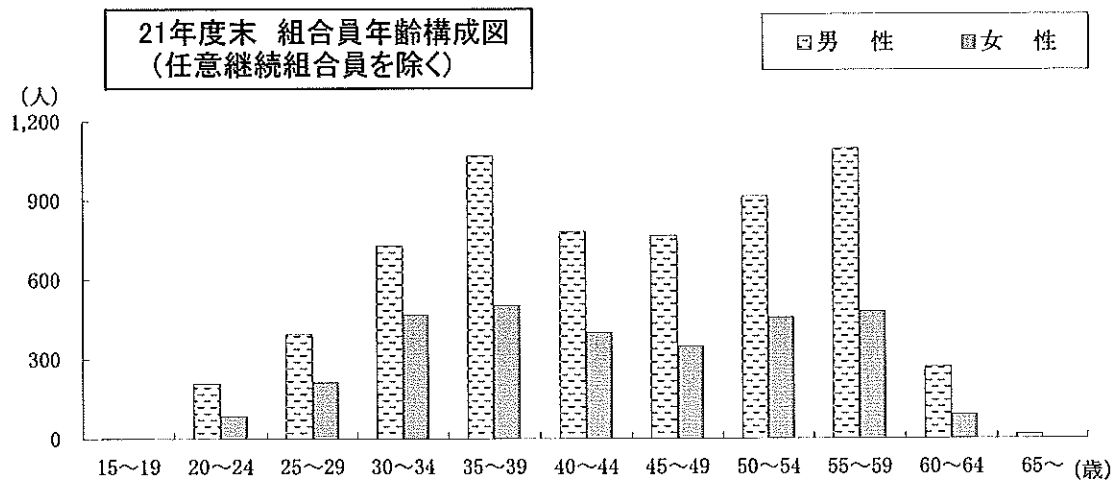
12. 年齢階層別1件当たり医療費及び受診総件数(平成21年度)

〈組合員〉



(単位：歳、円、件)

	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~
男性医療費	5,967	10,939	7,722	9,799	14,741	11,910	10,163	14,470	16,148	15,249	19,787
女性医療費	5,060	5,508	11,570	12,521	9,921	10,819	12,775	11,718	13,656	10,662	13,269
男性件数	42	901	1,846	3,597	5,112	4,150	5,146	7,074	10,650	3,629	360
女性件数	22	443	1,543	3,428	3,505	2,800	2,818	4,095	5,204	1,445	7

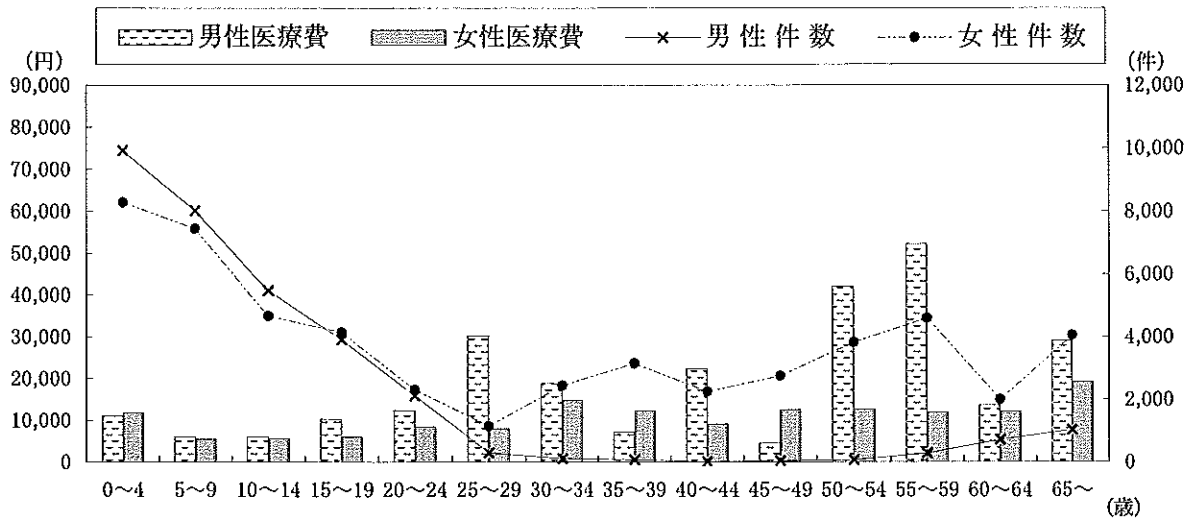


(単位：歳、人)

	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~	計
男性	4	209	393	729	1,069	782	766	914	1,095	270	17	6,248
女性	2	84	213	466	503	401	349	457	479	90	0	3,044
計	6	293	606	1,195	1,572	1,183	1,115	1,371	1,574	360	17	9,292

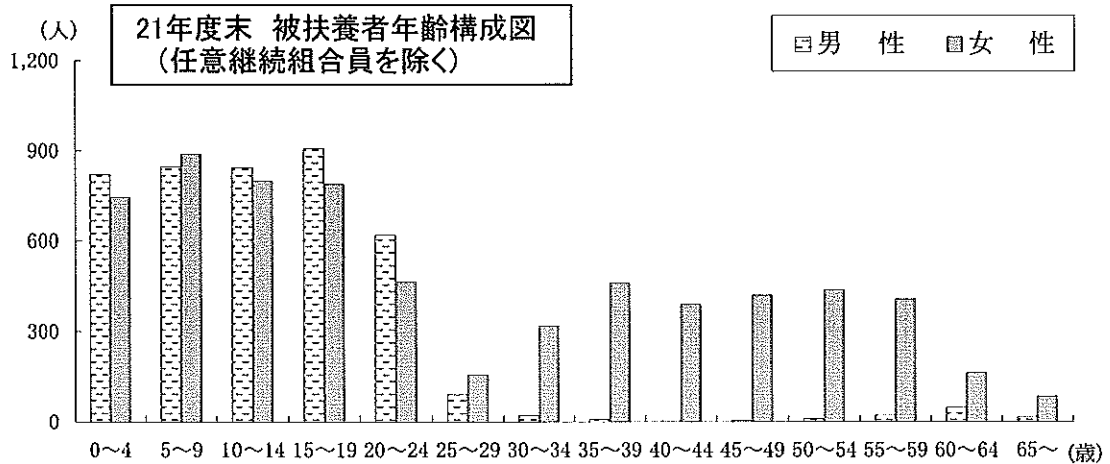
6(1%) 899 (9%) 2,767 (30%) 2,298 (25%) 2,945 (31%) 377 (4%)

〈被扶養者〉



(単位：歳、円、件)

	0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~
男性医療費	11,086	6,052	6,024	10,299	12,396	30,275	18,880	7,133	22,406	4,498	42,015	52,204	13,612	28,998
女性医療費	11,874	5,507	5,640	6,010	8,466	8,026	14,732	12,240	9,093	12,561	12,607	11,942	12,057	19,257
男性件数	9,924	8,015	5,469	3,910	2,117	299	115	70	13	39	61	270	717	1,030
女性件数	8,280	7,449	4,666	4,148	2,309	1,149	2,443	3,152	2,255	2,752	3,818	4,594	1,994	4,042



(単位：歳、人)

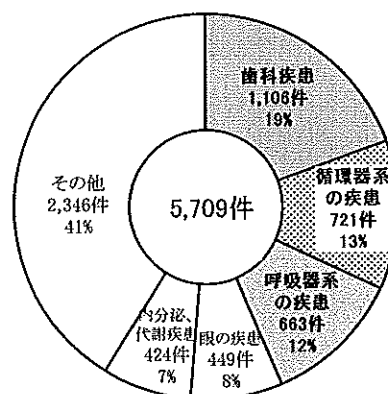
	0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~	計
男性	821	846	843	907	619	91	22	8	3	4	10	21	47	17	4,259
女性	744	889	798	789	464	156	318	459	389	420	436	406	163	84	6,515
計	1,565	1,735	1,641	1,696	1,083	247	340	467	392	424	446	427	210	101	10,774
	3,300 (31%)		3,337 (31%)		1,330 (12%)		807 (7%)		816 (8%)		873 (8%)		311 (3%)		

13. 疾病分類別受診状況

○過去3カ年の受診状況 〈組合員〉

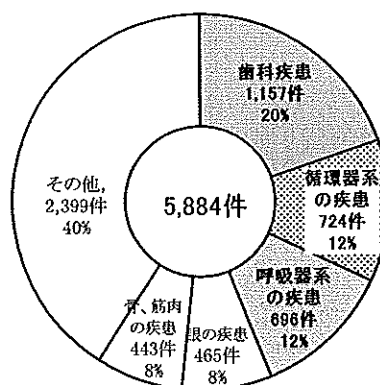
22年5月診療分 9,425 人 (単位:件、日、円、%)

	件数	日数	医療費総額	受診率
1 歯科疾患	1,106	2,431	13,413,430	11.73
2 循環器系の疾患	721	1,068	10,986,850	7.65
3 呼吸器系の疾患	663	1,016	6,196,910	7.03
4 眼の疾患	449	526	2,146,040	4.76
5 内分泌、代謝疾患	424	637	5,551,960	4.50
その他	2,346	5,028	59,159,170	24.89
合計	5,709	10,706	97,454,360	60.57



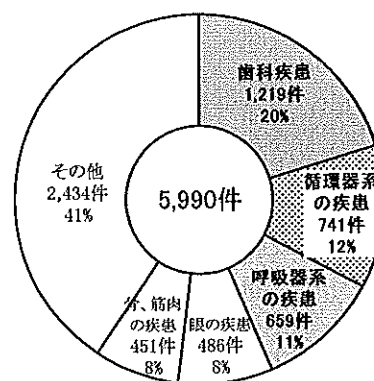
21年5月診療分 9,564 人 (単位:件、日、円、%)

	件数	日数	医療費総額	受診率
1 歯科疾患	1,157	2,729	14,121,010	12.10
2 循環器系の疾患	724	1,186	14,260,710	7.57
3 呼吸器系の疾患	696	1,133	5,632,250	7.28
4 眼の疾患	465	529	2,751,470	4.86
5 骨、筋肉の疾患	443	658	5,199,400	4.63
その他	2,399	5,125	52,500,620	25.08
合計	5,884	11,360	94,465,460	61.52



20年5月診療分 9,909 人 (単位:件、日、円、%)

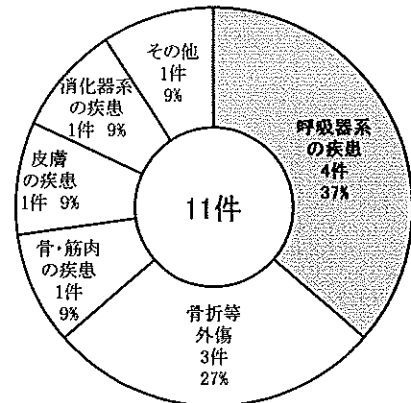
	件数	日数	医療費総額	受診率
1 歯科疾患	1,219	2,771	15,405,670	12.30
2 循環器系の疾患	741	1,285	14,519,850	7.48
3 呼吸器系の疾患	659	972	4,368,690	6.65
4 眼の疾患	486	558	2,825,010	4.90
5 骨、筋肉の疾患	451	1,167	6,446,810	4.55
その他	2,434	4,907	48,979,380	24.56
合計	5,990	11,660	92,545,410	60.45



○年代別疾病分類受診件数ランキング 〈組合員〉
(22年5月診療分)

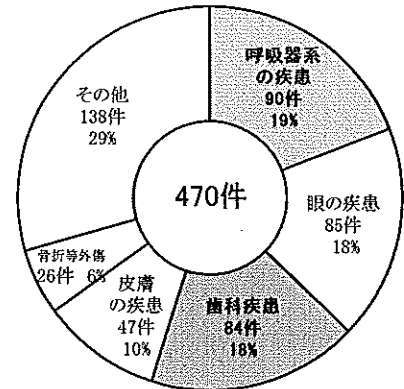
10～19歳 27人 (単位:件、日、円、%)

	件数	日数	医療費総額	受診率
1 呼吸器系の疾患	4	6	25,340	14.81
2 骨折等外傷	3	15	243,150	11.11
3 骨・筋肉の疾患	1	3	10,540	3.70
4 皮膚の疾患	1	1	3,830	3.70
5 消化器系の疾患	1	1	2,800	3.70
その他	1	1	1,940	3.70
合計	11	27	287,600	40.74



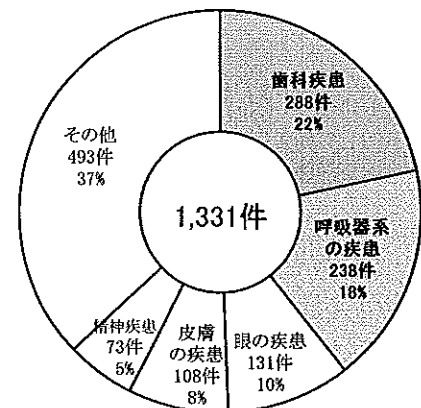
20～29歳 1,079人 (単位:件、日、円、%)

	件数	日数	医療費総額	受診率
1 呼吸器系の疾患	90	115	558,580	8.34
2 眼の疾患	85	92	307,600	7.88
3 歯科疾患	84	167	976,110	7.78
4 皮膚の疾患	47	80	259,690	4.36
5 骨折等外傷	26	61	893,220	2.41
その他	138	214	1,864,250	12.79
合計	470	729	4,859,450	43.56



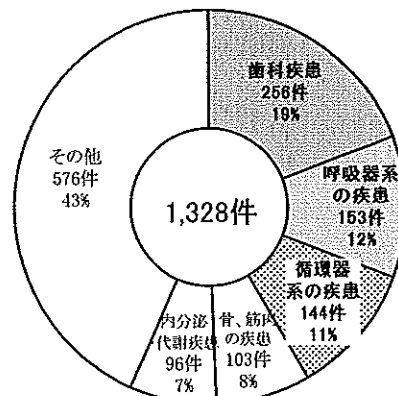
30～39歳 2,742人 (単位:件、日、円、%)

	件数	日数	医療費総額	受診率
1 歯科疾患	288	605	3,236,060	10.50
2 呼吸器系の疾患	238	354	2,118,050	8.68
3 眼の疾患	131	157	566,080	4.78
4 皮膚の疾患	108	153	589,010	3.94
5 精神疾患	73	173	1,354,290	2.66
その他	493	958	13,311,180	17.98
合計	1,331	2,400	21,174,670	48.54



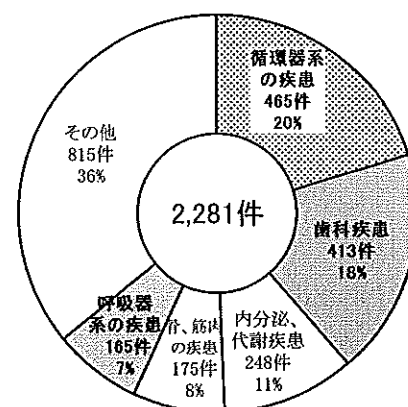
40～49歳 2,319 人 (単位:件、日、円、%)

	件数	日数	医療費総額	受診率
1 歯科疾患	256	566	3,298,020	11.04
2 呼吸器系の疾患	153	234	2,300,540	6.60
3 循環器系の疾患	144	208	2,287,640	6.21
4 骨、筋肉の疾患	103	241	1,591,400	4.44
5 内分泌・代謝疾患	96	137	1,318,690	4.14
その他	576	1,106	12,890,490	24.84
合計	1,328	2,492	23,686,780	57.27



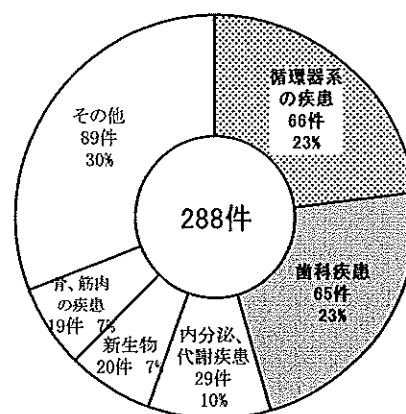
50～59歳 2,917 人 (単位:件、日、円、%)

	件数	日数	医療費総額	受診率
1 循環器系の疾患	465	688	5,302,410	15.94
2 歯科疾患	413	938	5,223,440	14.16
3 内分泌、代謝疾患	248	385	3,434,390	8.50
4 骨、筋肉の疾患	175	438	2,152,290	6.00
5 呼吸器系の疾患	165	284	1,111,550	5.66
その他	815	1,622	18,853,760	27.94
合計	2,281	4,335	36,077,840	78.20



60～69歳 341 人 (単位:件、日、円、%)

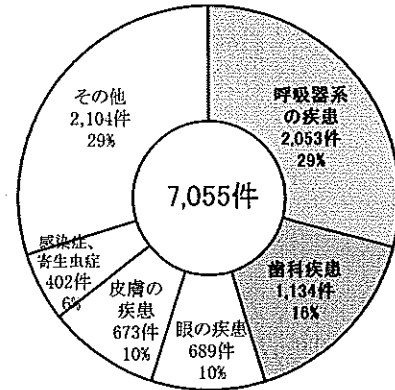
	件数	日数	医療費総額	受診率
1 循環器系の疾患	66	130	1,943,330	19.35
2 歯科疾患	65	155	679,800	19.06
3 内分泌、代謝疾患	29	48	304,880	8.50
4 新生物	20	142	5,541,470	5.87
5 骨、筋肉の疾患	19	96	1,711,020	5.57
その他	89	152	1,187,520	26.10
合計	288	723	11,368,020	84.46



○過去3カ年の受診状況 〈被扶養者〉

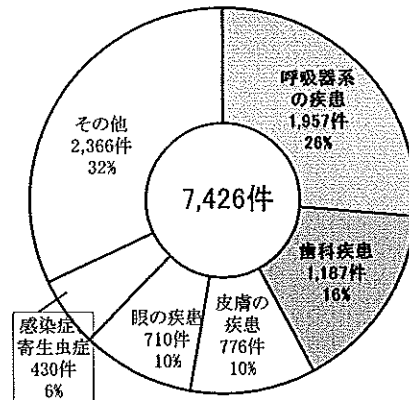
22年5月診療分 10,527 人 (単位:件、日、円、%)

	件数	日数	医療費総額	受診率
1 呼吸器系の疾患	2,053	3,586	15,722,530	19.50
2 歯科疾患	1,134	2,176	11,257,300	10.77
3 眼の疾患	689	905	4,937,150	6.55
4 皮膚の疾患	673	947	4,320,550	6.39
5 感染症、寄生虫症	402	770	5,856,090	3.82
その他	2,104	4,588	50,920,320	19.99
合計	7,055	12,972	93,013,940	67.02



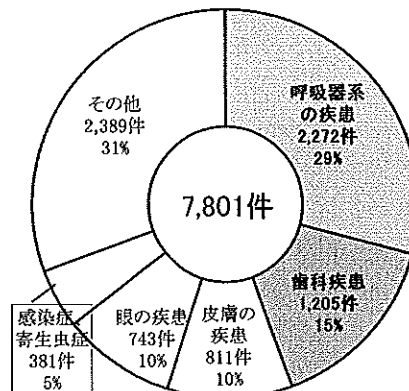
21年5月診療分 11,144 人 (単位:件、日、円、%)

	件数	日数	医療費総額	受診率
1 呼吸器系の疾患	1,957	3,469	15,828,200	17.56
2 歯科疾患	1,187	2,312	12,215,730	10.65
3 皮膚の疾患	776	1,138	4,155,890	6.96
4 眼の疾患	710	977	3,914,730	6.37
5 感染症、寄生虫症	430	700	3,903,770	3.86
その他	2,366	5,554	50,934,190	21.23
合計	7,426	14,150	90,952,510	66.64



20年5月診療分 11,370 人 (単位:件、日、円、%)

	件数	日数	医療費総額	受診率
1 呼吸器系の疾患	2,272	4,246	18,867,760	19.98
2 歯科疾患	1,205	2,490	12,905,100	10.60
3 皮膚の疾患	811	1,267	5,426,970	7.13
4 眼の疾患	743	986	4,327,580	6.53
5 感染症、寄生虫症	381	707	3,485,110	3.35
その他	2,389	5,909	55,923,070	21.01
合計	7,801	15,605	100,935,590	70.00

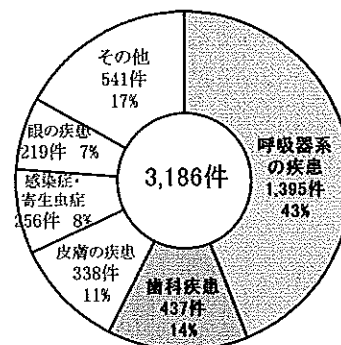


○年代別疾病分類受診件数ランキング 〈被扶養者〉

(22年5月診療分)

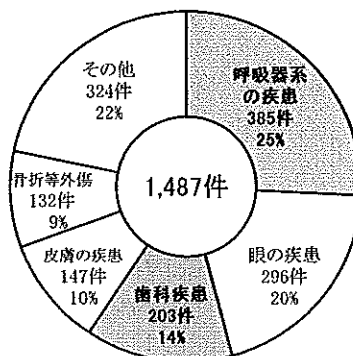
0～9歳 3,289人 (単位:件、日、円、%)

	件数	日数	医療費総額	受診率
1 呼吸器系の疾患	1,395	2,672	12,106,240	42.41
2 歯科疾患	437	768	3,681,980	13.29
3 皮膚の疾患	338	465	1,984,050	10.28
4 感染症、寄生虫症	256	471	3,246,720	7.78
5 眼の疾患	219	349	2,045,390	6.66
その他	541	1,204	18,281,870	16.45
合計	3,186	5,929	41,346,250	96.87



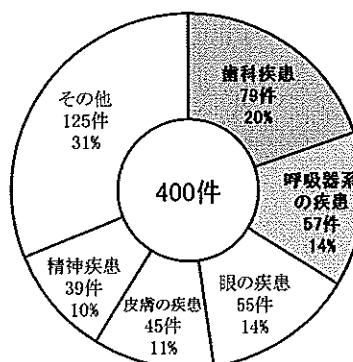
10～19歳 3,309人 (単位:件、日、円、%)

	件数	日数	医療費総額	受診率
1 呼吸器系の疾患	385	521	2,029,640	11.63
2 眼の疾患	296	351	1,536,320	8.95
3 歯科疾患	203	321	1,809,380	6.13
4 皮膚の疾患	147	220	1,163,130	4.44
5 骨折等外傷	132	333	2,032,130	3.99
その他	324	538	4,438,570	9.79
合計	1,487	2,284	13,009,170	44.94



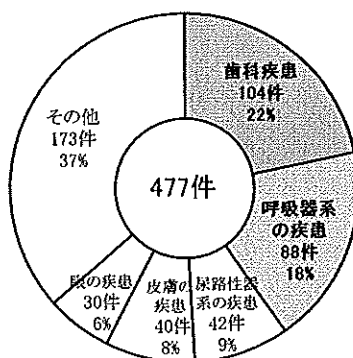
20～29歳 1,150人 (単位:件、日、円、%)

	件数	日数	医療費総額	受診率
1 歯科疾患	79	168	1,018,030	6.87
2 呼吸器系の疾患	57	68	341,750	4.96
3 眼の疾患	55	61	202,250	4.78
4 皮膚の疾患	45	58	199,590	3.91
5 精神疾患	39	130	1,018,940	3.39
その他	125	311	2,943,450	10.87
合計	400	796	5,724,010	34.78



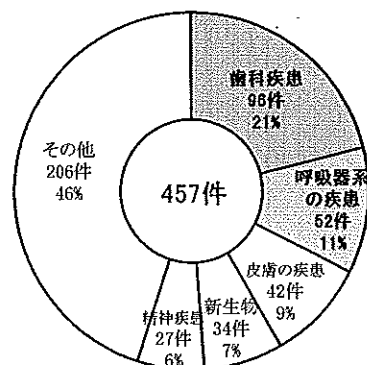
30～39歳 788人 (単位:件、日、円、%)

	件数	日数	医療費総額	受診率
1 歯科疾患	104	211	1,188,810	13.20
2 呼吸器系の疾患	88	141	485,400	11.17
3 尿路系器系の疾患	42	76	698,360	5.33
4 皮膚の疾患	40	53	195,600	5.08
5 眼の疾患	30	36	152,200	3.81
その他	173	338	3,007,890	21.95
合計	477	855	5,728,260	60.53



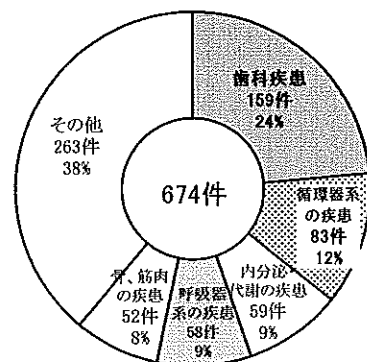
40～49歳 795人 (単位:件、日、円、%)

		件数	日数	医療費総額	受診率
1	歯科疾患	96	221	1,187,730	12.08
2	呼吸器系の疾患	52	83	302,350	6.54
3	皮膚の疾患	42	57	188,700	5.28
4	新生物	34	41	572,930	4.28
5	精神疾患	27	52	348,460	3.40
	その他	206	377	3,057,370	25.91
	合計	457	831	5,657,540	57.48



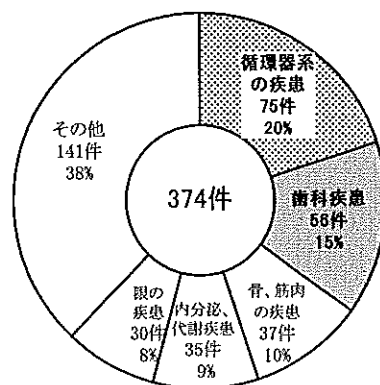
50～59歳 877人 (単位:件、日、円、%)

		件数	日数	医療費総額	受診率
1	歯科疾患	159	337	1,649,970	18.13
2	循環器系の疾患	83	136	1,731,420	9.46
3	内分泌・代謝の疾患	59	71	461,890	6.73
4	呼吸器系の疾患	58	75	314,560	6.61
5	骨、筋肉の疾患	52	108	386,780	5.93
	その他	263	595	7,719,310	29.99
	合計	674	1,322	12,263,930	76.85



60～69歳 319人 (単位:件、日、円、%)

		件数	日数	医療費総額	受診率
1	循環器系の疾患	75	129	1,109,560	23.51
2	歯科疾患	56	150	721,400	17.55
3	骨、筋肉の疾患	37	178	580,740	11.60
4	内分泌、代謝疾患	35	53	373,130	10.97
5	眼の疾患	30	38	645,800	9.40
	その他	141	407	5,854,150	44.20
	合計	374	955	9,284,780	117.24



14. 呼吸器系・循環器系・歯科疾患の診療諸率(全国・九州平均との比較)
22年5月診療分

〈組合員〉

(単位:日、円、%)

	呼吸器系疾患(入院)			呼吸器系疾患(外来)		
	1件当たり		受診率 (全国順位)	1件当たり		受診率 (全国順位)
	日数 (全国順位)	金額 (全国順位)		日数 (全国順位)	金額 (全国順位)	
当組合	15.00 (1)	695,133 (1)	0.03 (36)	1.47 (3)	6,239 (40)	7.00 (42)
全国	7.56	306,596	0.03	1.36	6,613	7.46
九州	8.80	333,616	0.04	1.39	6,488	7.63

	循環器系疾患(入院)			循環器系疾患(外来)		
	1件当たり		受診率 (全国順位)	1件当たり		受診率 (全国順位)
	日数 (全国順位)	金額 (全国順位)		日数 (全国順位)	金額 (全国順位)	
当組合	11.00 (27)	528,636 (36)	0.07 (35)	1.39 (1)	10,203 (25)	7.58 (12)
全国	10.79	640,914	0.08	1.27	10,166	6.76
九州	12.18	570,390	0.09	1.29	9,942	7.71

	歯科疾患		
	1件当たり		受診率 (全国順位)
	日数 (全国順位)	金額 (全国順位)	
当組合	2.20 (9)	12,151 (18)	11.74 (22)
全国	2.02	11,827	11.64
九州	2.22	12,219	10.94

〈被扶養者〉

(単位:日、円、%)

	呼吸器系疾患(入院)			呼吸器系疾患(外来)		
	1件当たり		受診率 (全国順位)	1件当たり		受診率 (全国順位)
	日数 (全国順位)	金額 (全国順位)		日数 (全国順位)	金額 (全国順位)	
当組合	4.40 (48)	141,178 (49)	0.05 (49)	1.74 (5)	7,351 (24)	19.16 (7)
全国	6.06	247,088	0.13	1.60	7,273	17.77
九州	5.95	230,364	0.14	1.67	7,279	17.84

	循環器系疾患(入院)			循環器系疾患(外来)		
	1件当たり		受診率 (全国順位)	1件当たり		受診率 (全国順位)
	日数 (全国順位)	金額 (全国順位)		日数 (全国順位)	金額 (全国順位)	
当組合	12.63 (36)	1,301,239 (1)	0.07 (12)	1.68 (1)	11,474 (22)	2.61 (37)
全国	14.82	653,045	0.05	1.40	11,249	3.10
九州	16.61	711,045	0.05	1.46	10,985	2.87

	歯科疾患		
	1件当たり		受診率 (全国順位)
	日数 (全国順位)	金額 (全国順位)	
当組合	1.93 (10)	10,033 (26)	10.91 (25)
全国	1.80	10,109	11.08
九州	1.96	10,397	9.88

第2 分析結果

当組合の短期給付財政状況は、組合員数の減少及び給与水準の低下による保険料収入基盤の縮小が続く中、支出の40%を占める高齢者医療制度への拠出金等や医療給付費を賄うため、毎年度所要財源率を引上げなければならない状況にある。

平成22年度の医療費は、急性期入院医療に手厚く診療報酬費のプラス改定が実施されたことに伴い、入院医療費が大きく増加し、前年度支出額を大きく上回ることになる。

病類別・年代別の診療状況では、本人・家族とも歯科・呼吸器系疾患が上位を占め、年代が高まるにつれ、循環器系や、内分泌・代謝疾患などの生活習慣病が高い割合を占めている。

1 診療区分別医療費及び受診の状況 (P6～P7)

- ・前年度に比べ医療費総額が増加しているが、入院が18.3%伸びており大きな増加要因となっている。
- ・1件当たり日数については、本人・家族ともに年々減少傾向にある。
- ・1件当たり金額は、薬剤支給において、本人・家族とも年々増加しており、前年度に比べ本人0.8%、家族0.2%の伸びとなる。

2 県内の他共済組合との比較 (P7)

- ・平成21年度の医療費を、診療区分ごとに県内4共済の平均と比較すると、入院については、本人・家族とも、1件当たり日数、受診率ともに4共済平均を上回っている。外来については、1件当たり日数・金額とも4共済平均を下回っている。
- ・歯科は、本人の1件当たりの日数と金額ともに4共済平均を上回る。

3 全国の市町村共済平均及び九州の市町村共済平均との比較 (P8～P9)

- ・平成21年度の医療費（入院・外来・歯科の合計額）において、組合員1人当たり金額が、本人・家族ともに全国平均を上回る。
- ・1件当たりの日数は、家族の入院を除くすべての診療区分で、本人・家族ともに全国平均を上回る。その中でも、本人の入院と外来の1件当たり日数については九州の平均も上回る。
- ・1件当たり金額は、過去3ヵ年比較では、本人・家族とも減少したが、本人は全国平均を上回る。

4 年齢階層別1件当たり医療費及び受診総件数 (P10～P11)

- ・平成21年度の1件当たり医療費及び受診総件数を年齢階層別にみると、本人は年齢に比例して1件当たり医療費及び受診総件数も増加し、50歳代でピークとなっている。
- ・家族は、年齢構成割合で20歳代までが全体の約7割を占めており、件数も20歳代までで約7割近くを占めているが、医療費の割合は全体の約3割と低い。

5 疾病分類別受診状況 (P12～17)

- ・過去3カ年の受診状況では、毎年、呼吸器系・循環器系・歯科疾患が件数・医療費総額の上位を占める。
- ・年代別でも、各年代を通じて呼吸器系疾患と歯科疾患が件数・医療費総額とも上位を占めている。年代が高くなると循環器系の疾患が増加し、本人の50歳代以降・家族の60歳代で、件数が1位となり、医療費総額も上位を占めている。

6 呼吸器系・循環器系・歯科疾患の診療諸率(全国・九州平均との比較) (P18)

〈呼吸器系疾患〉

本人については、入院の1件当たり日数が15日で全国第1位、1件当たり金額が695,133円で全国1位となっており極めて高い。外来についても、1件当たり日数が1.47日で全国3位となっており、1件当たり日数が多い。

家族についても、外来の1件当たり日数が1.74日で全国5位と多い。

〈循環器系疾患〉

本人の外来で、1件当たり日数が1.39日で全国1位と多い。

家族についても、外来で1件当たり日数が1.68日で全国1位、入院の1件当たり金額が1,301,239円で全国1位となっている。

〈歯科疾患〉

本人において、1件当たり日数及び金額、受診率で全国平均を上回っている。

第3 目標の設定

平成23年度短期給付事業の財政状況及び医療費分析により、疾病予防の啓発及び生活習慣改善への動機づけなど、特定健康診査をはじめとする一次予防に重点をおいた保健事業の実施、早期発見・早期治療の二次予防としての各種検診の推進、日頃の健康意識で予防できる風邪・歯科の疾病予防の促進について重点的な対応を図る。

平成23年度においては、以下の3項目を目標として設定する。

- 1 呼吸器系に係る診療諸率については、自己管理で予防できるカゼ等での受診を減らし、数値の改善を図る。
- 2 歯科に係る診療諸率について、数値の改善を図る。
- 3 高血圧症等の循環器系の疾患の受診諸率について、数値の改善を図る。

<重点的な対応>

- (1) 呼吸器系疾患、歯科疾患の疾病予防の促進に努める。
 - ・ 呼吸器系疾患、歯科疾患における前年度の医療給付実績においての所属所ランキングと前々年度実績に対する前年度実績に顕著な変化がみられる所属所を対象に「健康づくり推進懇談会」を実施する。
 - ・ 「カゼ」等の疾病予防対策として、「インフルエンザ予防接種助成事業」を実施する。
 - ・ 歯科疾患の予防対策としての「歯科健診」を実施し、受診率の向上を図る。
- (2) 特定健康診査をはじめとする、各種検診の受診促進による疾病の「早期発見・早期治療」及び生活習慣病の予防対策に努める。
 - ・ 特定健康診査及び特定保健指導の実施率の向上を図る。
 - ・ 人間ドック、生活習慣病予防健診及びガン検診の受診率の向上を図る。
 - ・ 「健康づくり推進懇談会」を開催し、特定健康診査の結果による糖尿病・高血圧等の統計データを用い、組合員・所属所の健康管理を推進する。

第4 具体的対応

各所属所及び組合員並びに被扶養者に対し、短期給付財政の現状をはじめ、健康の保持増進について、認識の啓発等を求めるとともに、平成23年度においては次の対策を図る。

1 各所属所、組合員との協力体制

所属所の職員の安全衛生・健康教育及びメンタルヘルスへの十分な配慮・取組みを依頼するとともに、共済組合の短期給付財政安定化計画に基づく対策に対し、組合員及び被扶養者の各事業への積極的な参加協力を要請する。

- (1) 特定健康診査の結果を基に、各所属所に対し、高血圧症及び糖尿病等の生活習慣病の発症リスク区分等のデータを提供し、職場の健康管理を推進する。
- (2) 「健康づくり推進懇談会」を開催し、所属所、組合員及び共済組合が一体となり組合員並びに被扶養者の健康づくりを積極的に推進する。

特定健康診査の結果を基に、高血圧症及び糖尿病等の生活習慣病の発症リスク区分等のデータを提供し、職場の健康管理を推進するとともに、早期の要治療とされる者の受診勧奨を行う。

また、「風邪・歯科の疾病予防」の取組みを職場全体の問題として提起し、組合員及び被扶養者による日頃の健康管理に対する意識の高揚と実践を図るものとする。

- (3) 各所属所の健康管理者を対象に、短期給付の財政状況に対する意識の啓発並びにメンタルヘルス及び疾病予防等に関する講演による「健康管理研修会」を開催し、職場における健康管理の推進を図る。
- (4) 共済組合事務担当課長を対象にした「共済制度懇談会」を開催し、「短期給付財政安定化計画」及び「特定健康診査等実施計画」の周知と円滑な運営に理解・協力を求めるとともに、短期給付の現況の周知を図る。
- (5) 共済組合事務担当者を対象に「共済事務担当者説明会」を開催し、「短期給付財政安定化計画」、「特定健康診査等実施計画」及び保健事業の周知を図り、円滑な運営に協力を求める。
- (6) 新規採用組合員を対象に「新入組合員研修会」を開催し、「短期給付財政安定化計画」、短期給付の現況及び保健事業の周知を図る。

2 意識の啓発・状況・実態の周知

短期給付財政の現状をはじめ適正な医療受診についての認識と健康づくり、疾病予防に対する基礎的知識の周知を図る。

- (1) 健康の保持増進、啓発及び短期給付の現状並びに安定化計画の趣旨等について周知を図るため、「短期給付財政安定化計画」を配付する。
- (2) 広報紙「共済さが」及びホームページにおいて、短期給付の現況等について逐次掲載する。
- (3) 広報紙「共済さが・家庭版」を発行し、被扶養者に対し、短期給付の現状及び健康の保持増進等の周知・啓発を図る。
- (4) 医療費の統計及び各種検診状況を分析した「短期給付の推移と現況」を作成し、所属所に配付することにより、健康管理の推進を図る。

3 検診事業、健康保持、健康増進対策

- (1) 組合員及び被扶養者の生活習慣病予防並びに疾病の早期発見、早期治療を図るため次の事業を行う。

ア 「特定健康診査」については、組合員はもとより被扶養者の受診率を向上させ、「特定健康診査等実施計画」に基づき生活習慣の改善を図る必要がある者に対し、「特定保健指導」を実施し、高血圧症及び糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化の予防を図る。

イ 組合員及び被扶養者の疾病の早期発見並びに生活習慣病等の一次予防を図るため、「人間ドック」の利用助成を行い、受診を推進する。

ウ 所属所が事業主健診の実施にあわせ、組合員の生活習慣病予防健診を実施したときに、費用を助成する。

エ 所属所が組合員の疾病の早期発見等のため、胃検診及び婦人検診を実施したときには、費用の一部を助成する。

オ 歯科保健教育指導を効果的に行うため、県内を5つの地区に分け5年に1度の健診機会となる組合員の「歯科健診」を行い、費用の全額を助成する。

- (2) 組合員及び被扶養者の健康保持増進にむけての自己管理の推進を図る。

ア 組合員と被扶養者を対象に「かぜ」予防対策として、インフルエンザ予防接種助成を行い、医療費の軽減を図る。

イ 組合員の家庭の健康管理用として、家庭常備薬等を斡旋助成する。

ウ 組合員と被扶養者を対象に一般疾病及びメンタルに関する電話相談窓口及び面接カウンセリングの窓口を設置し、健康づくりを推進する。

4 被扶養者の認定

被扶養者の認定及び再認定は、被扶養者の認定基準に照らし厳正かつ公平に行う。

5 保健給付適正化対策

適正な医療費支払を期し、財政の健全化を図るため、レセプト審査など審査体制の充実を図り、医療費額通知運動を強化、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の普及促進に取り組む。

- (1) 組合員及び被扶養者のレセプトの内容点検業務を民間委託契約し、審査体制の充実を図る。
- (2) レセプトの資格審査業務（資格、重複請求等）を徹底する。
- (3) 医療費額通知を年2回発行し、それに併せて医療費の仕組み等の教育活動を行う。
- (4) 第三者行為及び公務災害に係る請求分の把握と求償事務を徹底する。
- (5) 後発医薬品の一層の普及促進を図るため、組合員及び被扶養者に対し、後発医薬品に切り替えた場合の自己負担額の軽減通知を実施する。